



武南高等学校進路通信 第5号

進路指導部

カリキュラム選択の観点 ～選択肢の拡大と大きな方向性～

1年生は高校入学して1か月半が経過しました。授業など学校生活全般を通じて、興味関心・将来の進路への意識に変化はありましたか。あるいは思い描いていたものが具体化・前進しましたか。自分の進路について考えることに「終わり」はありません。「**決まらない。**」「**わからない。**」と言っているうちにあっという間に2年生・3年生になってしまいます。「I型」「II型」の選択を良い機会に、今後の皆さんの進んでいく「方向性」についてとことん向き合っていきましょう。

☆入学のしおり等で本校の「教育課程表」を参照し、選択の仕組みを理解しておきましょう。

武南の先輩たちが多く掲げている進路希望(方向性)について事例



① 英語が好きで「国際系」や「観光系」に進みたい…

時々そんな声を耳にします。そもそも「国際系」とは何でしょうか。

英語などの語学を習得するのは当然必須であり、その上で何をしていくかが重要となります。「国際関係学」や「国際文化学」という学問があります。国や地域ごと（日本も含みます）で異なる文化を比較研究する分野です。文化とは「言葉」「ふるまい」「歴史」「食事」「宗教」など、その国や人々の意識に深く根付いているものです。最近、「国際系」「観光系」の志願者は増加傾向にあるようです。

国際系に進むと…

- ・ 英語はもちろん自分が学びたい国や地域の言語の習得が必要不可欠となります。
- ・ 海外の方との**ディベートやディスカッションをする機会**が多く、**留学**が必須となっているところもあります。最近オンラインでのディスカッションも増えています。
- ・ 国や地域の文化に関する**情報やデータ収集など、コンピュータを使った分析方法**を学んでいきます。
- ・ 国や地域の**歴史**および**政治や法律**に関する知識などを深く学んでいきます。

おもな就職先：一般企業全般・旅行観光業界・海外に進出している企業・マスコミなど

I型？II型？：I型をおすすめします。英語はもちろん、社会や国語などさまざまな教科を通じて世界の国々や地域についての知見を広げていきましょう。

② 経済・経営系に進みたい・・・



「なんとなく就職に有利そうだから。。」という理由で考えている人も少なくありません。たしかに、将来社会に出ていくうえで、経済や経営分野を学んでおくことは必要不可欠です。しかし、あまりに漠然としながら進んでしまうと、思わぬ後悔につながる可能性があります。

そもそも、経済学と経営学の違いは？



経済学

→昨今「円安」の進行と同時に、世界的な「インフレーション」が起こっており、物価の上昇に歯止めがかかりません。なぜモノの値段が変わってしまうのでしょうか。国や政府の金融政策など、日本や世界に視野を広げて、情勢や「お金」の動きのメカニズムを考えていく学問です。日本や世界の今後未来を予測していくすべを学んでいきます。

経営学・商学

→「企業運営」「流通」をテーマに、「モノを売る」ということについて深く学んでいきます。消費者のニーズを分析（マーケティング）し、いかに効率的にモノを売り、企業を発展させていくかを研究する分野です。その際、日本経済、世界経済などの上記の「経済学」について学ぶことは必要不可欠です。

経済・経営系に進むと・・・

とにかくあらゆるデータを扱い、こういう傾向がありそうだとということを見つけていく分野です。**レポートやディスカッションをする機会が多いです。**株価などのお金に関する膨大なデータも扱っていきます。**関数や統計学などの数学の知識が必要不可欠になります。**受験科目において数学が課せられていなくとも、数学の基本事項は理解しておきましょう。

データサイエンス？



最近、データによって世の中がどう動いていくかを統計的に予測していく学問（データサイエンス）が普及しています。いわゆるビッグデータの客観的な分析をもとに、企業や日本、また世界の動きをより迅速に解明していきます。文理融合の学問分野です。

おもな就職先：一般企業、銀行・証券・保険などの金融関係、販売メーカー、公務員など
I型？II型？：I型をおすすめします。ただし、最近「経営工学」など理工学の専門の分野から経済経営を学んでいく分野もあります。そういった場合はII型をおすすめします。

いずれにせよ、進学後も統計学や関数論などの基本的な「数学」の力が重要視されることは覚えていてください。

③ 医療系に進みたい・・・



「新型コロナウイルス」の流行もあり、世界的に「健康」や「医療」に関する関心が高まっています。本校においても医療系、特に看護師を目指す生徒が少なくありません。

「人の命をあずかる」職業分野です。確たる信念、そして医療おける資質が大切になってきます。進学後、病院実習やレポート作成など、とても忙しい毎日が待っています。

医療系とは？

- 医師・・・患者の病気やケガの治療の方針を立て、実行する。6年間で、理論、実習などを経て、医師としての必要な知識、技術を身に着ける。
- 看護師・・・医師の治療のサポートや患者が療養をするためのサポートを行う。カルテなどの患者の情報管理なども行う。必ず病院にて看護実習を行い、理論や技術を身に着ける。
- 理学療法士・・・「座る」「立つ」「歩く」などの身体全体の基本動作の回復を目指した治療やリハビリを行う。高齢者やスポーツ選手の治療やサポートを行う。
- 作業療法士・・・手や指などの日常的な細かい動作回復のための療法を提案、駆使する。
- 言語聴覚士・・・音声、言語、聴覚機能の回復のためのリハビリや治療を行う。
- 臨床検査技士・・・心電図、脳波、血液などの検査を行い、医師の治療をサポートする。
- 臨床工学技士・・・人工呼吸器、人工心肺装置などの生命維持管理装置の操作や整備・点検を行う。
- 放射線技師・・・X線撮影、放射線治療など医師の指示のもと放射線を用いた検査や治療を行う。

医療系に進むと・・・

「人の命をあずかる」職種です。目の前の患者に対して何ができるかを常に考えて実行していくことが日常となります。医療従事者としての確たる信念と志望の具体性が不可欠です。また、医療現場ではしばしば突発的な判断や行動が求められます。普段から資料や情報の整理、そして客観的な思考力や判断力が強く求められます。

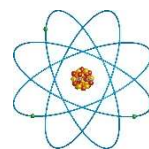
施設見学必須！！

施設や実習先など大学・学校によって様々です。必ずオープンキャンパスなどで**実際自分の目で見て、話を聞いてくる**ようにしましょう。

I型？II型？：基本的にII型をおすすめします。医療全般的に、理科や数学の自然科学分野の上に成り立っているからです。ただし、I型においても数学や理科は全員が学習します。個々の状況に応じて選択してください。

※臨床工学技士や放射線技師などの系統はII型で物理を選択しましょう。

④ コンピュータ・情報工学系を学びたい・・・



工学系には、**機械工学、電気工学、電子工学、材料工学、情報工学、建設建築学、デザイン工学**などがあります。自然科学の法則を応用させて、実社会を豊かにしようとする学問です。それぞれ方向性が分かれています。

機械工学・・・自動車、電車、各種ロボット、家電製品、楽器類などハード面の設計、開発を行う。

電気工学・・・上記の内部の電気回路（配線）などを考案・開発する。

電子工学・材料工学・・・スマートフォンなどのデバイスに使われる半導体などの物質そのものの性質や特徴を解明・開発する。

情報工学・・・ソフトウェア・セキュリティー・アプリケーションなどの構築・開発

建設建築学・・・建築学科は建造物を設計する建築士を目指す。

建設学は都市環境（防災・安全）やまちづくり（まちのデザイン）を基本とする。

デザイン工学・・・インテリアなどあらゆる「モノ」や、「空間」のデザインを行っていく。映像技術などを専門的に学ぶコースもあります。

「プログラミング」の技術は、どの系統でも専門的に学習

最近、全国的に「情報～系」の学部学科は志願者倍率が跳ね上がっています。「情報系に進めば就職が良さそう・・・」「プログラミング技術を学びたい・・・」という声をしばしば耳にします。**だからといってすべて「情報工学系」に進まないといけないというわけではありません。**今やコンピュータやプログラミング技術は、工学部全体、それどころか文系学部すべての学問で使われています。特に、上記のように、ものづくりを専門とする工学系においては、高度な情報工学技術を身に付けていきます。安易に考えず、プログラミング技術を使って、どういったことに携わっていきたいかを考えていきましょう。

工学系に進むと・・・

すぐにコンピュータやプログラミングの技術を学ぶのではなく、最初は高度な数学・物理学などをとにかく学んでいきます。高校での数学は、数学ⅢCまで、物理学、化学などの教科書の内容は、しっかり理解しておかないと大学進学後についていけなくなってしまいます。

卒業後・・・

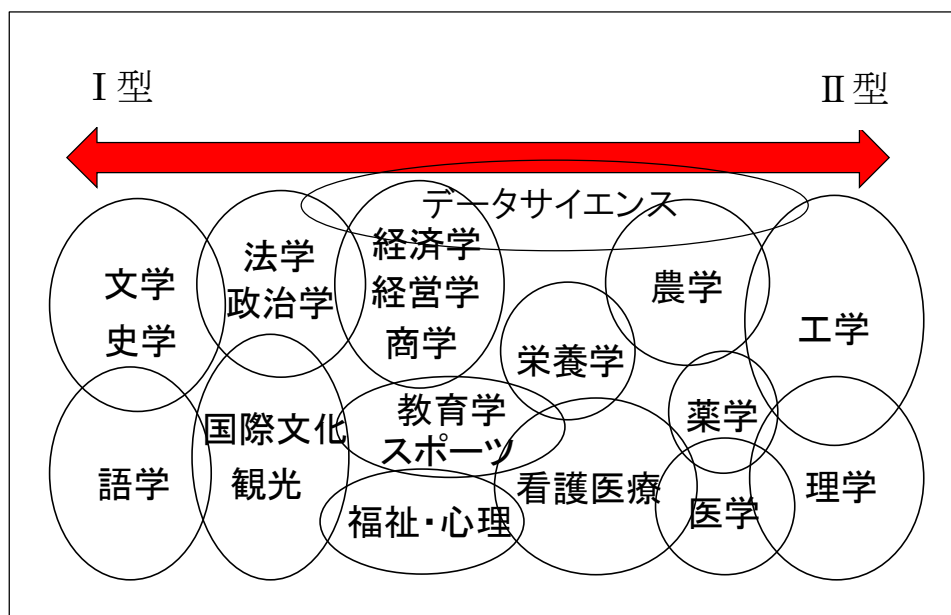
大学院（修士課程）に進み、もう2年間研究に勤しむ人が多いです。企業の研究職に就職する場合は修士まで進んでいた方が有利です。

I型？II型？：II型をおすすめします。数学理科は得意科目になるよう努力していきましょう。

※本校の学内指定校推薦規定では、II型で「物理」の選択を義務付けています。

⑤ I型、II型の方向性のイメージ

授業、総合探究、部活動、課外活動、家族との話、友人との話、先生との話、趣味世の中の動き（ニュース）など、日常の様々な経験を通じて、自分にとって「プラスの印象」（おもしろい）（得意だ）として残っていることを書き出してみても方向性を考えてみましょう。



⑥ 入試科目についての情報



→入試のしくみ主な仕組みや最新の入試動向を注視していきましょう。

○国公立大学の入試科目

1次試験：共通テスト6教科

英語・国語・数学ⅠA・数学ⅡB・社会（1～2科目）・理科（1～2科目）・情報Ⅰ

2次試験：下記参照

○私立大学および国立2次試験の入試科目

文学・社会学部系統（文系学部）の一般選抜の入試方式

→英語・国語・社会・数学

理工学部系統（理系学部）の一般選抜の入試方式

→英語・数学・理科

○国公立大学1次試験(共通テスト)や私大の共通テスト利用において「情報Ⅰ」が課せられる。

近年、世界中で膨大なデータや情報を扱う社会となっており、「情報」や基本的な「プログラミング技術」については専門家や技術者のみならず、習得が必須になってきています。それに伴い大学入試でも課されるようになってきました。国公立大学の1次試験においては必須受験であり、私立も共通テスト利用において、情報Ⅰの受験が選択できる大学が増えてきています。

○社会の科目について

基礎的な科目「地理総合、歴史総合、公共」

専門的な科目「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」
「公共、政治経済」「公共、倫理」

※文系学部の社会の受験においては、専門的な科目を受験することになる。

※理系学部の国公立1次試験(共通テスト)の社会は、基礎的な科目でよい大学と専門的な科目を指定している大学とがある。比較的難関大ほど専門的な科目を指定している傾向にある。

各大学のHPでチェックしておきましょう。

○理科の科目について

基礎的な科目「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」

専門的な科目「物理」「化学」「生物」「地学」

※理系学部の理科の受験においては、専門的な科目を受験することになる。

※文系学部の国公立1次試験(共通テスト)の理科は基礎的な科目(2科目選ぶ)でよい。

各大学のHPでチェックしておきましょう。